

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 福岡財務支局長

【提出日】 2023年5月31日

【四半期会計期間】 第42期第2四半期（自 2020年6月1日 至 2020年8月31日）

【会社名】 株式会社きょくとう

【英訳名】 Kyokuto Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長兼社長 牧 平 年 廣

【本店の所在の場所】 福岡市博多区金の隈一丁目28番53号

【電話番号】 (092)503 - 0050

【事務連絡者氏名】 専務取締役管理本部長 弓 削 道 哉

【最寄りの連絡場所】 福岡市博多区金の隈一丁目28番53号

【電話番号】 (092)503 - 0050

【事務連絡者氏名】 専務取締役管理本部長 弓 削 道 哉

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、福岡労働局の調査において、当社が行った雇用調整助成金の申請内容に疑義が判明し、社内調査を行った結果申請内容に不適切な内容が認められたため、2023年3月1日に外部の弁護士及び公認会計士、社会保険労務士を委員として構成する特別調査委員会を設置し、調査を進め、2023年4月19日に特別調査委員会から調査報告書を受領いたしました。

特別調査委員会の調査の結果、調査対象期間である2020年4月から2022年9月までに行われた雇用調整助成金の申請に不正行為や不適切な申請内容が含まれていることが判明しました。

この調査結果を受けて、福岡労働局に調査結果を報告するとともに、不正受給として当社が受領した雇用調整助成金全額（違約金及び延滞金を含む）を返還することとしました。

これに伴い、過大計上となっていた雇用調整助成金収入の修正を行うため、2021年2月期及び2022年2月期の有価証券報告書、2021年2月期第2四半期から2023年2月期第3四半期までの四半期報告書についての決算訂正を行うことといたしました。

これにより、2020年10月15日に提出いたしました第42期第2四半期（自 2020年6月1日 至 2020年8月31日）四半期報告書の記載事項の一部を訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部【企業情報】

#### 第1【企業の概況】

##### 1【主要な経営指標等の推移】

提出会社の経営指標等

#### 第2【事業の状況】

##### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

(2) 財政状態の分析

(3) キャッシュ・フローの状況

#### 第4【経理の状況】

##### 2. 監査証明について

##### 1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(2)【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

##### 【注記事項】

(1株当たり情報)

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

提出会社の経営指標等

(訂正前)

回次	第41期 第2四半期累計期間	第42期 第2四半期累計期間	第41期
会計期間	自 2019年3月1日 至 2019年8月31日	自 2020年3月1日 至 2020年8月31日	自 2019年3月1日 至 2020年2月29日
売上高 (千円)	3,819,442	2,912,320	6,618,536
経常利益 (千円)	400,100	38,526	171,997
四半期(当期)純利益 (千円)	231,268	24,781	49,811
持分法を適用した 場合の投資利益 (千円)			
資本金 (千円)	555,092	555,092	555,092
発行済株式総数 (株)	5,551,230	5,551,230	5,551,230
純資産額 (千円)	3,828,160	3,573,671	3,583,348
総資産額 (千円)	5,430,502	5,043,239	4,913,356
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	43.95	4.71	9.46
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
1株当たり配当額 (円)	5.50	3.00	11.00
自己資本比率 (%)	70.5	70.9	72.9
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	367,580	27,693	78,471
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	208,703	9,610	306,049
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	60,649	195,146	30,109
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	1,183,238	919,255	706,025

回次	第41期 第2四半期会計期間	第42期 第2四半期会計期間
会計期間	自 2019年6月1日 至 2019年8月31日	自 2020年6月1日 至 2020年8月31日
1株当たり四半期純損失金額( ) (円)	14.93	19.25

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 持分法を適用した場合の投資利益は、関連会社が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第41期 第2四半期累計期間	第42期 第2四半期累計期間	第41期
会計期間	自 2019年3月1日 至 2019年8月31日	自 2020年3月1日 至 2020年8月31日	自 2019年3月1日 至 2020年2月29日
売上高 (千円)	3,819,442	2,912,320	6,618,536
経常利益 (千円)	400,100	<u>8,920</u>	171,997
四半期(当期)純利益 (千円)	231,268	<u>4,439</u>	49,811
持分法を適用した 場合の投資利益 (千円)			
資本金 (千円)	555,092	555,092	555,092
発行済株式総数 (株)	5,551,230	5,551,230	5,551,230
純資産額 (千円)	3,828,160	<u>3,553,329</u>	3,583,348
総資産額 (千円)	5,430,502	<u>5,013,633</u>	4,913,356
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	43.95	<u>0.84</u>	9.46
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
1株当たり配当額 (円)	5.50	3.00	11.00
自己資本比率 (%)	70.5	<u>70.9</u>	72.9
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	367,580	27,693	78,471
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	208,703	9,610	306,049
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	60,649	195,146	30,109
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	1,183,238	919,255	706,025

回次	第41期 第2四半期会計期間	第42期 第2四半期会計期間
会計期間	自 2019年6月1日 至 2019年8月31日	自 2020年6月1日 至 2020年8月31日
1株当たり四半期純損失金額( ) (円)	14.93	<u>23.11</u>

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 持分法を適用した場合の投資利益は、関連会社が存在しないため記載しておりません。

## 第2 【事業の状況】

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

(訂正前)

(省略)

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は2,912,320千円と前年同四半期と比べ907,121千円(23.8%)の減収となりました。

利益につきましては、営業損失は46,805千円と前年同四半期と比べ397,960千円(前年同四半期は営業利益351,155千円)の減益、経常利益は38,526千円と前年同四半期と比べ361,573千円(90.4%)の減益、四半期純利益は24,781千円と前年同四半期と比べ206,487千円(89.3%)の減益となりました。

なお、営業外収益に新型コロナウイルス感染症対策として実施した休業や営業時間短縮に伴う雇用調整助成金29,605千円を計上しております。

(省略)

(訂正後)

(省略)

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は2,912,320千円と前年同四半期と比べ907,121千円(23.8%)の減収となりました。

利益につきましては、営業損失は46,805千円と前年同四半期と比べ397,960千円(前年同四半期は営業利益351,155千円)の減益、経常利益は8,920千円と前年同四半期と比べ391,179千円(97.8%)の減益、四半期純利益は4,439千円と前年同四半期と比べ226,829千円(98.1%)の減益となりました。

(省略)

## (2) 財政状態の分析

### (訂正前)

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて164,889千円増加し、1,241,788千円となりました。これは、現金及び預金が183,229千円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて35,005千円減少し、3,801,451千円となりました。これは、差入保証金が18,118千円、無形固定資産が12,762千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて129,883千円増加し、5,043,239千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて27,529千円減少し、717,353千円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が50,012千円、未払法人税等が17,723千円増加したものの、未払金が67,393千円、賞与引当金が11,070千円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて167,090千円増加し、752,215千円となりました。これは、長期借入金が178,815千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて139,560千円増加し、1,469,568千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて9,676千円減少し、3,573,671千円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が5,521千円、利益剰余金が4,155千円減少したことによります。

### (訂正後)

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて135,283千円増加し、1,212,182千円となりました。これは、現金及び預金が183,229千円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて35,005千円減少し、3,801,451千円となりました。これは、差入保証金が18,118千円、無形固定資産が12,762千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて100,277千円増加し、5,013,633千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて36,793千円減少し、708,089千円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が50,012千円、未払法人税等が8,459千円増加したものの、未払金が67,393千円、賞与引当金が11,070千円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて167,090千円増加し、752,215千円となりました。これは、長期借入金が178,815千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて130,296千円増加し、1,460,304千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて30,018千円減少し、3,553,329千円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が5,521千円、利益剰余金が24,497千円減少したことによります。

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(省略)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果得られた資金は、27,693千円(前年同四半期累計期間比92.5%減)となりました。

収入の主な内訳は、減価償却費50,430千円、税引前四半期純利益36,094千円などであり、支出の主な内訳は、賞与引当金の減少額11,070千円などです。

(省略)

(訂正後)

(省略)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果得られた資金は、27,693千円(前年同四半期累計期間比92.5%減)となりました。

収入の主な内訳は、減価償却費50,430千円、税引前四半期純利益6,488千円などであり、支出の主な内訳は、賞与引当金の減少額11,070千円などです。

(省略)

## 第4 【経理の状況】

(訂正前)

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間(2020年6月1日から2020年8月31日まで)及び第2四半期累計期間(2020年3月1日から2020年8月31日まで)に係る四半期財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

(訂正後)

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間(2020年6月1日から2020年8月31日まで)及び第2四半期累計期間(2020年3月1日から2020年8月31日まで)に係る四半期財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

また、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、訂正後の四半期財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	761,025	944,255
売掛金	106,457	99,661
商品	23,632	22,643
原材料及び貯蔵品	29,506	28,467
前払費用	76,677	73,625
その他	79,599	73,134
流動資産合計	1,076,899	1,241,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	284,540	277,979
土地	1,801,726	1,801,726
その他(純額)	62,376	69,923
有形固定資産合計	2,148,643	2,149,629
無形固定資産		
のれん	50,548	46,992
顧客関連資産	99,750	96,229
その他	44,067	38,382
無形固定資産合計	194,367	181,605
投資その他の資産		
投資有価証券	542,630	534,415
差入保証金	510,986	492,867
その他	448,231	451,326
貸倒引当金	8,403	8,393
投資その他の資産合計	1,493,446	1,470,216
固定資産合計	3,836,456	3,801,451
資産合計	4,913,356	5,043,239
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	31,712	22,633
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	104,004	154,016
未払金	373,113	305,720
未払法人税等	10,500	28,223
賞与引当金	23,909	12,839
資産除去債務	5,859	10,377
その他	95,784	83,544
流動負債合計	744,883	717,353
固定負債		
長期借入金	160,318	339,133
退職給付引当金	138,452	136,694
役員退職慰労引当金	123,456	126,243
資産除去債務	100,556	90,480
その他	62,341	59,662
固定負債合計	585,124	752,215
負債合計	1,330,008	1,469,568

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	555,092	555,092
資本剰余金	395,973	395,973
利益剰余金	2,869,344	2,865,189
自己株式	166,918	166,918
株主資本合計	3,653,492	3,649,337
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,144	75,666
評価・換算差額等合計	70,144	75,666
純資産合計	3,583,348	3,573,671
負債純資産合計	4,913,356	5,043,239

(訂正後)

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	761,025	944,255
売掛金	106,457	99,661
商品	23,632	22,643
原材料及び貯蔵品	29,506	28,467
前払費用	76,677	73,625
その他	79,599	43,528
流動資産合計	1,076,899	1,212,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	284,540	277,979
土地	1,801,726	1,801,726
その他(純額)	62,376	69,923
有形固定資産合計	2,148,643	2,149,629
無形固定資産		
のれん	50,548	46,992
顧客関連資産	99,750	96,229
その他	44,067	38,382
無形固定資産合計	194,367	181,605
投資その他の資産		
投資有価証券	542,630	534,415
差入保証金	510,986	492,867
その他	448,231	451,326
貸倒引当金	8,403	8,393
投資その他の資産合計	1,493,446	1,470,216
固定資産合計	3,836,456	3,801,451
資産合計	4,913,356	5,013,633
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	31,712	22,633
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	104,004	154,016
未払金	373,113	305,720
未払法人税等	10,500	18,959
賞与引当金	23,909	12,839
資産除去債務	5,859	10,377
その他	95,784	83,544
流動負債合計	744,883	708,089
固定負債		
長期借入金	160,318	339,133
退職給付引当金	138,452	136,694
役員退職慰労引当金	123,456	126,243
資産除去債務	100,556	90,480
その他	62,341	59,662
固定負債合計	585,124	752,215
負債合計	1,330,008	1,460,304

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	555,092	555,092
資本剰余金	395,973	395,973
利益剰余金	2,869,344	<u>2,844,847</u>
自己株式	166,918	166,918
株主資本合計	<u>3,653,492</u>	<u>3,628,995</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,144	75,666
評価・換算差額等合計	<u>70,144</u>	<u>75,666</u>
純資産合計	<u>3,583,348</u>	<u>3,553,329</u>
負債純資産合計	<u>4,913,356</u>	<u>5,013,633</u>

(2) 【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	<sup>2</sup> 3,819,442	<sup>2</sup> 2,912,320
売上原価	1,043,918	854,478
売上総利益	2,775,523	2,057,842
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 2,424,368	<sup>1</sup> 2,104,647
営業利益又は営業損失( )	351,155	46,805
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	6,212	5,464
受取家賃	25,489	25,913
雇用調整助成金	—	29,605
その他	19,197	26,294
営業外収益合計	50,905	87,284
営業外費用		
支払利息	646	911
賃貸借契約解約損	1,291	815
その他	22	225
営業外費用合計	1,960	1,952
経常利益	400,100	38,526
特別利益		
固定資産売却益		377
特別利益合計		377
特別損失		
固定資産売却損	1,111	
固定資産除却損	3,341	2,039
減損損失		769
投資有価証券評価損	19,378	
特別損失合計	23,832	2,808
税引前四半期純利益	376,268	36,094
法人税等	144,999	11,313
四半期純利益	231,268	24,781

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	<sup>2</sup> 3,819,442	<sup>2</sup> 2,912,320
売上原価	1,043,918	854,478
売上総利益	2,775,523	2,057,842
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 2,424,368	<sup>1</sup> 2,104,647
営業利益又は営業損失( )	351,155	46,805
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	6,212	5,464
受取家賃	25,489	25,913
その他	19,197	26,294
営業外収益合計	50,905	57,678
営業外費用		
支払利息	646	911
賃貸借契約解約損	1,291	815
その他	22	225
営業外費用合計	1,960	1,952
経常利益	400,100	8,920
特別利益		
固定資産売却益		377
特別利益合計		377
特別損失		
固定資産売却損	1,111	
固定資産除却損	3,341	2,039
減損損失		769
投資有価証券評価損	19,378	
特別損失合計	23,832	2,808
税引前四半期純利益	376,268	6,488
法人税等	144,999	2,049
四半期純利益	231,268	4,439

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	376,268	36,094
減価償却費	42,629	50,430
のれん償却額	2,896	3,556
減損損失	-	769
貸倒引当金の増減額(は減少)	-	10
退職給付引当金の増減額(は減少)	12,685	1,757
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3,654	2,787
賞与引当金の増減額(は減少)	6,333	11,070
受取利息及び受取配当金	6,218	5,469
支払利息	646	911
売上債権の増減額(は増加)	23,734	6,795
たな卸資産の増減額(は増加)	614	2,028
仕入債務の増減額(は減少)	1,906	9,079
投資有価証券評価損益(は益)	19,378	-
固定資産売却損益(は益)	1,111	377
固定資産除却損	3,341	2,039
未払消費税等の増減額(は減少)	8,577	15,697
その他の資産の増減額(は増加)	88,074	7,397
その他の負債の増減額(は減少)	94,223	84,032
小計	416,974	16,711
利息及び配当金の受取額	6,218	5,469
利息の支払額	660	993
法人税等の支払額	54,952	6,740
法人税等の還付額	-	13,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	367,580	27,693
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期性預金の預入による支出	30,000	30,000
定期性預金の払戻による収入	60,000	60,000
事業譲受による支出	168,575	-
有形固定資産の取得による支出	77,635	57,674
有形固定資産の売却による収入	3,692	400
無形固定資産の取得による支出	321	493
貸付けによる支出	300	-
貸付金の回収による収入	50	200
差入保証金の差入による支出	10,449	4,192
差入保証金の回収による収入	14,836	22,149
投資活動によるキャッシュ・フロー	208,703	9,610
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	150,000	300,000
長期借入金の返済による支出	46,169	71,173
リース債務の返済による支出	14,070	4,922
自己株式の取得による支出	15	-
配当金の支払額	29,096	28,757
財務活動によるキャッシュ・フロー	60,649	195,146
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	219,526	213,229
現金及び現金同等物の期首残高	963,712	706,025
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,183,238	919,255

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	376,268	6,488
減価償却費	42,629	50,430
のれん償却額	2,896	3,556
減損損失	-	769
貸倒引当金の増減額(は減少)	-	10
退職給付引当金の増減額(は減少)	12,685	1,757
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3,654	2,787
賞与引当金の増減額(は減少)	6,333	11,070
受取利息及び受取配当金	6,218	5,469
支払利息	646	911
売上債権の増減額(は増加)	23,734	6,795
たな卸資産の増減額(は増加)	614	2,028
仕入債務の増減額(は減少)	1,906	9,079
投資有価証券評価損益(は益)	19,378	-
固定資産売却損益(は益)	1,111	377
固定資産除却損	3,341	2,039
未払消費税等の増減額(は減少)	8,577	15,697
その他の資産の増減額(は増加)	88,074	37,002
その他の負債の増減額(は減少)	94,223	84,032
小計	416,974	16,711
利息及び配当金の受取額	6,218	5,469
利息の支払額	660	993
法人税等の支払額	54,952	6,740
法人税等の還付額	-	13,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	367,580	27,693
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期性預金の預入による支出	30,000	30,000
定期性預金の払戻による収入	60,000	60,000
事業譲受による支出	168,575	-
有形固定資産の取得による支出	77,635	57,674
有形固定資産の売却による収入	3,692	400
無形固定資産の取得による支出	321	493
貸付けによる支出	300	-
貸付金の回収による収入	50	200
差入保証金の差入による支出	10,449	4,192
差入保証金の回収による収入	14,836	22,149
投資活動によるキャッシュ・フロー	208,703	9,610
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	150,000	300,000
長期借入金の返済による支出	46,169	71,173
リース債務の返済による支出	14,070	4,922
自己株式の取得による支出	15	-
配当金の支払額	29,096	28,757
財務活動によるキャッシュ・フロー	60,649	195,146
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	219,526	213,229
現金及び現金同等物の期首残高	963,712	706,025
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,183,238	919,255

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
1株当たり四半期純利益金額	43円95銭	4円71銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	231,268	24,781
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	231,268	24,781
普通株式の期中平均株式数(株)	5,261,246	5,261,231

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
1株当たり四半期純利益金額	43円95銭	0円84銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	231,268	4,439
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	231,268	4,439
普通株式の期中平均株式数(株)	5,261,246	5,261,231

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2023年5月31日

株式会社きよくとう  
取締役会 御中

### EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 平 岡 義 則

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 渋 田 博 之

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社きよくとうの2020年3月1日から2021年2月28日までの第42期事業年度の第2四半期会計期間(2020年6月1日から2020年8月31日まで)及び第2四半期累計期間(2020年3月1日から2020年8月31日まで)に係る訂正後の四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社きよくとうの2020年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期財務諸表に対して2020年10月15日に四半期レビュー報告書を提出しているが、当該訂正に伴い、訂正後の四半期財務諸表に対して本四半期レビュー報告書を提出する。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の四半期レビュー報告書の原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。